

第12号

平成19年8月

編集発行

九頭竜厚生事業団

九頭竜ワークショップ

広報委員会

☎0779-87-3003



## 新所長のごあいさつ

五十嵐 研治郎



今年の四月に所長になりました五十嵐研治郎（五十一歳）です。

福祉施設の勤務経験はありませんが、これまで障がい者の保護者としての立場や活動経験を生かしながら、施設運営に取り組んで行きたいと思っております。

どうぞよろしくお願い申し上げます。

私の目標は、何といってもCS（顧客満足度）向上。つまりお客様である利用者へのサービス向上です。当施設の利用者へのサービスレベルは、他の施設と比べて遜色ないと自負しておりますが、利用者への基礎的な接遇・マナー教育から、改めて職員教育を徹底していきたいと思います。また、どなたかの受け売りですが、「利用者に学べ」「本を読め」を合い言葉に、職員の専門性をより一層高め「尊厳あるケア」に努めていきたいと思います。

二つ目に、ハードウェアの向上です。

当施設は創立三十年を迎え、建物や設備の老朽化が進んでいます。施設の新事業体制移行により、福井事業所の来年度開設とその後の勝山事業所の整備を計画的に進めます。利用者がより生活しやすく、利用しやすい施設にしていきたいと思います。

三つ目に、ES（職員満足度）向上です。現在の職員数は、大変窮屈な状況に

なっております。どの職員も厳しい勤務体制を強いられています。勤務時間や手当の検討、作業の一部の部外委託やパート職員の採用などを検討していく、各職員の労力緩和と意欲向上を図りたいと思いま

す。

四つ目に経費節減・効率化です。障害者自立支援法により、当施設も新事業体制に移行しなければなりませんが、それには大変な経費が必要です。また、移行後は、経営が非常に厳しくなると予想されます。社会情勢をよく見極め、法制化等もよく研究しながら、福井県や関係機関とも情報交換を密にして取り組みます。またIT化も積極的に取り組み、機器やシステム及びネットワークの整備を進めて高効率化を図ります。

これらを実現させるために、各種検討委員会をつくり、研究・検討を開始しました。盛り沢山ですが、どれもこれも早急に取り組まなければならず、精力的に進めて行く覚悟です。

素直で善良な利用者の皆さんの笑顔・会話・しぐさなどに接するたびに胸がキュンとなり、一生懸命に働く職員の姿を見ていると胸が熱くなります。それぞれに、施設の運営上、厳しいこともお願いすることが多々ありますが、地域社会のご理解とご協力も得ながら、誰もが頼れる社会福祉施設づくりを目指して頑張りたいと思います。

# 楽しい思い出のマッチョ



笑顔がとても優しくおちゃめな方です

1/7 成人式



成人式、松本達也さん、松村佳隆さん、松井真美さん、安間唯乃さん



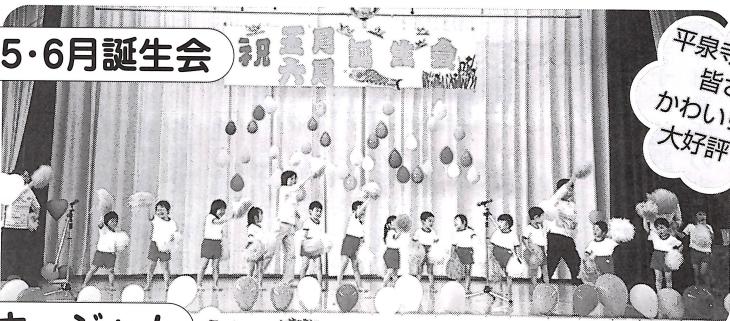
加藤善見さんのお母さんが  
心を込めて五重の塔を  
くってくださいました

4/8 灌仏会



たくさんの花に囲まれて…

5/23 5・6月誕生会



平泉寺保育園の  
皆さんのが  
かわいらしくて  
大好評でした

5/5 バーベキュー IN スキージャム



外で食べるお肉はいつも以上に格別です

5/3 Vioショッピング





6/8 知的障害者スポーツ大会



はだしでがんばるぞおー!!



みんなの熱気で体育館があつくなりました



7/19 海水浴



うーみーは  
ひろいなー  
おーきーなー



6/19 シルバーのミニ運動会

こうやってにぎればいいの？



6/6 サクランボの摘みとり体験

平泉寺小学校の  
児童が初めての  
サクランボ摘みであまーい  
思い出をつくりました



## 音楽鑑賞クラブ



車両公益資金記念財団より大画面スクリーンをはじめとする各種映像音響機器を施設に寄贈されたことをきっかけに平成7年6月、音楽鑑賞クラブが創設されました。当所はLP(アナログレコード)、CDによるクラシックを中心に時折ポピュラー音楽をおりませて、心の安らぎや癒しを目的とした聴きやすい曲を楽しんでもらいました。回を重ねるうちに、クラブ員の中から生演奏でしかも一流のものを聴きたいとの要望が出てきましたので、コンサートへ出かけることも多くなってきました。

主なものを紹介しますと、チェコフィルハーモニー管弦楽団、ウィーン少年合唱団、オーケストラ・アンサンブル金沢、ニューヨーク・シンフォニックアンサンブル、福井交響楽団定期演奏会、勝山アスペン音楽祭、武生国際音楽祭勝山コンサート、大野第九演奏会、勝山城博物館シャトーコンサート、勝山図書館ライブラリーコンサート等。クラシック好きの五十嵐理事長も常連で参加されております。

発足以来、平成19年7月で228回目を迎え、延べ約4,800名の利用者の皆さんに参加してもらっています。



最近は、皆さんのご要望により、衛星放送(BS)を録画したクラシック、歌謡曲等の映像音楽の鑑賞を主に行ってています。

赤兎日光	きすげの山開き
大紫陽花	活け方などは気にならず
早起きの	南 健治
空気もうまし立夏かな	五十嵐俊夫
移り気と	五十嵐俊夫
見ゆ紫陽花の色変わり	五十嵐俊夫
六月や	五十嵐俊夫
靈峰白山まだ白し	五十嵐俊夫
七夕や	五十嵐俊夫
それぞれにある願い事	五十嵐俊夫
子の世界	木村 唯志
母を遠ざけ水遊び	木村 唯志
障害者	笠羽 俊介
レースに汗噴く友の顔	木村 唯志
押花も	木村 唯志
失敗かとも梅雨じめり	木村 唯志
半夏生	山下 悅子
焼鰯におうバスの中	山下 悅子
愛らしき	古井 光生
木の葉がくれのそくらんば	古井 光生
梅雨晴の	松浦 とし
一日白杖卓みけり	松浦 とし
荒井 微風	市原 さみよ

## ごあいさつ

自治会会长 古井光生

私は、九頭龍ワークショップが開設した昭和53年の11月に療護施設に入りました。自治会の会長になったのは初めてです。今までの会長も今回と同様、選挙で決めていましたが、結果として同じ利用者が3年に一度の順で会長になっていました。会長は大変だなといつも思っていました。私が立候補したのも、今までの方に少しでも恩返しをしたいという気持ちがあったからです。

会長になって、今まで以上に職員さんや自治会の会員、役員と話し合う機会が増えました。私の言葉は他の人には聞きづらいのですが、今の自治会役員の方々は私の言葉を理解してくれるので、大変助かっています。まだ会長になって3ヶ月、分からないことばかりです。本当の大変さはこれからだと思います。だからこそ、この頼りになる役員の方々と一緒に、少しでも利用者の意見が生活の場に生かされるように、そして、利用者の役に立つ自治会になるようにがんばりたいと思います。

最後に一つ、お願いがあります。「会長、会長」と声をかけてくれる方がいますが、今まで通り名前で呼んでほしいと思います。

(口述筆記 森田)

## 九頭龍ワークショップ 俳遊会定例会作品

平成十九年七月

保護者会監事 宮脇延行

## あいさつと感謝の心

私たち日々、多くの人と挨拶を交わしています。明るく元気な挨拶は当人だけでなく、はたから見ていても気持ちのよいものです。反対に、元気に挨拶をしても、相手から返事がないと、嫌な気分になってしまいます。

挨拶は感謝の心を表す絶好の言葉です。「ここにちは」という短い言葉と行為の中には、「お元気ですか」「お世話になります」「ありがとうございます」となどの感謝や相手を思いやる気持ちが込められています。さらに、挨拶は周囲の人たちへの感謝や思いやりの気持ちを表すことができる「絶好の言葉」であり、謙虚な人柄を生み出すきっかけになります。

相手の挨拶がどうであれ、まずはこちらが謙虚な心をつくり感謝の心で挨拶ができるようになります。そして、職場に少しでもさわやかな雰囲気が生まれるような挨拶を心がけるよう努めましょう。そこで、職場に労力を使って、試行錯誤した結果として得られたものです。即ち私たちの生活は、周囲の人々や先人の努力など、多くの存在によって支えられています。これらに對して「おかげさまで」「いつもありがとうございます」という心を持ち、挨拶という形に表すことで、身近な家族や友人はもちろんのこと、さまざまに恩人や先人にも感謝の気持ちを伝えることができます。私たちは多くの恩恵に感謝の心とともに、明るく元気な挨拶をするよう努めましょう。

# 事業報告

## 貸借対照表

平成19年3月31日現在

(単位:千円)

資産の部		負債の部	
勘定科目	当年度末	勘定科目	当年度末
流動資産	1,564,315	流動負債	75,172
現金預金	1,332,955	貯掛金	17,809
受取手形	3,942	未払金	50,981
売掛金	21,880	預り金	6,115
有価証券	50,000	仮受金	267
商品・製品	5,143	固定負債	405,952
原材料	7,312	設備資金借入金	367,380
未収金	142,115	退職給与引当金	38,572
貯蔵品	956	負債の部合計	481,124
立替金	3	純資産の部	
仮払金	9	基本金	388,795
		基本金	388,795
固定資産	2,234,132	国庫補助金等特別積立金	689,202
基本財産	1,771,615	国庫補助金等特別積立金	689,202
建物	1,666,250	その他の積立金	170,158
土地	93,075	移行時特別積立金	3,000
建物付属設備	12,290	その他積立金	167,158
その他の固定資産	462,517	次期繰越活動収支差額	2,069,168
建物	29,719	次期繰越活動収支差額	2,069,168
構築物	38,646	当期活動収支差額	190,392
機械及び装置	54,504	純資産の部合計	3,317,323
車輌運搬具	19,556		
器具及び備品	25,608		
土地	11,659		
ソフトウェア	2,431		
移行時特別積立預金	3,000		
権利	71,625		
退職給与引当金預金	5,769		
退職共済預け金	32,803		
その他の固定資産	167,197		
資産の部合計	3,798,447	負債及び純資産の部合計	3,798,447

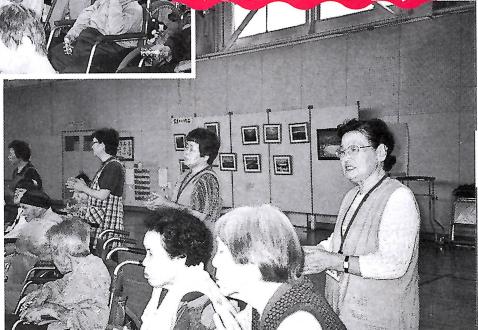
## 資金収支計算書

(自) 平成18年4月1日

(至) 平成19年3月31日 (単位:千円)

勘定科目	本年度決算
授産事業活動による収支 受	授産事業収入 196,855
入	授産事業収入計 196,855
支	授産事業支出 180,635
出	授産事業支出計 180,635
	授産事業活動資金収支差額 16,220
福祉事業活動による収支 受	介護保険収入 392,270
入	利用料収入 88
事業収入	762,923
寄付金収入	3,430
雑収入	24,959
受	受取利息配当金収入 1,255
入	退職共済預け金給付金収入 6,790
福祉事業収入計	1,191,723
支	人件費支出 710,186
出	事務費支出 59,181
事業費支出	177,086
借入金利息支出	10,593
出	福祉事業支出計 957,046
	福祉事業活動資金収支差額 234,670
施設整備等による収支 受	施設整備等寄付金収入 524
入	固定資産売却収入 200
施設整備等収入計	724
支	固定資産取得支出 29,643
出	施設整備等支出計 29,643
施設整備等資金収支差額	△ 28,919
財務活動による収支 支	仮入金元金償還金支出 33,146
出	積立預金積立支出 6,699
財務支出計	39,845
支	財務活動資金収支差額 △ 39,845
	当期資金収支差額合計 182,133
	前期末支払資金残高 1,294,555
	当期末支払資金残高 1,476,688

# ボランティアの紹介



窓拭きや中庭の草刈りをしてくださいました

他のボランティア団体は、順次ご紹介させて頂きます。

毎月、音楽リハビリや利用者の介助のボランティアに来てくださいます

## 農產品の販売スケジュール

野菜	果樹	山菜
春野菜苗	さくらんぼ 甘柿 栗	生いたけ ふきのとう わらび・たらの芽 山うど・山ふき みょうが 自然薯
アスパラガス	ブドウ	3月～4月 4月 5月 8月
じゃがいも	つるし柿 りんご	12月～1月
夏野菜(いろいろ)	11月～12月 11月～12月 10月～11月 9月～10月 6月中～下旬	12月～1月 7月～9月 6月～8月 5月～7月 4月～5月
サツマイモ		
大根・漬物		

編集後記

皆様、こんにちは、「カンナ坂だより」第十二号が予定どおり無事に発行することができ、広報委員一同一安心しています。障害者自立支援法が施行されて丸一年が過ぎましたが、その内容は実に厳しく一日も改善が望まれます。

当法人は、新事業体系移行の一部として、福井市燈町に、その施設を開設すべく整備を進めており、その内容は順次ご報告したいと思っています。暑い毎日が続きますが、体調をくずさないよう規則正しい生活のリズムを守りながら、世の中の変化に取り残されることのないよう頑張りましょう。

## 夏まつりのご案内

平成19年8月4日(土)

他いろい  
アトラクション

- ## ・ 健康体操

五時（開会式（式典）  
六時（模擬店

報委員会 南 健治・森田 亮司・斎藤 恭子  
佐々木勝弘・森永 徳代・松田 文惠